特例監理技術者の兼務予定について

　　年　　月　　日

所　 在　 地

商号又は名称

代表者職氏名

**１．特例監理技術者**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 氏名 |  | 生年月日 |  |

**２．兼務を予定している工事**

工事１

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開札予定日 | 　　　　年　　月　　日 | 請負金額・予定価格 |  |
| 発注機関 |  |
| 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 工期 | 　　　　　年　　　月　　　日　～　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 現場代理人 |  | 生年月日 |  |
| 監理技術者補佐 |  | 生年月日 |  |
| 資格等 |  |

工事２

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 開札予定日 | 　　　　年　　月　　日 | 請負金額・予定価格 |  |
| 発注機関 |  |
| 工事名 |  |
| 工事場所 |  |
| 工期 | 　　　　　年　　　月　　　日　～　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 現場代理人 |  | 生年月日 |  |
| 監理技術者補佐 |  | 生年月日 |  |
| 資格等 |  |

※未契約の場合は、「開札予定日」及び「予定価格」を記入し、工期の始期は空白とすること。

※松山市以外の工事を記載する場合は、発注機関欄に内諾を得た部署、担当者、連絡先を記入すること。

※松山市の工事に、新たに配置を予定している監理技術者補佐については、資格及び雇用を証する書類を添付すること。（本件工事の一般競争入札参加資格審査申請時に提出している場合は省略可）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（裏面に続く）

**３．兼務箇所図**

|  |
| --- |
|  |

※）地図等を使用し、枠内に双方の工事箇所を記載するとともに、現場相互の最も近い地点の直線距離を明記すること。

※）兼務箇所図は別途添付しても差し支えないものとする。